

医学系研究に関する情報公開および研究協力のお願

聖隷浜松病院では、当院の臨床研究審査委員会の承認を得て、下記の医学系研究を実施しております。

研究の実施にあたり、対象となる方の既に存在する試料や情報、記録、あるいは、今後の情報、記録などを使用させていただきますが、対象となる方に新たな負担や制限が加わることは一切ありません。

ご自身の試料や情報、記録を研究に使用してほしくない場合や研究に関するお問い合わせなどがある場合は、以下の「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。研究への参加を希望されない場合、研究対象から除外させていただきます。研究への参加は自由意思であり、研究に参加されない場合でも、不利益を受けることは一切ありませんのでご安心下さい。

研究課題名	総合周産期母子医療センターにおける産後ケアのニーズを明らかにする
研究責任者	聖隷浜松病院 C5 病棟 奥山 佳奈恵
研究実施体制	聖隷浜松病院 C5 病棟 齊藤 貴子、黒川 紋、寺田 智美 聖隷クリスティー大学 藤本 栄子、黒野 智子、神崎 江利子、室加 千佳、 村松 美恵、加仲 真理子
研究期間	臨床研究審査委員会承認日 ～ 2026 年 12 月 31 日
対象者	2025 年 8 月 1 日から 2026 年 3 月 31 日までに聖隷浜松病院で産後ケア入院を利用した患者さん
研究の意義・目的	総合周産期母子医療センターで産後ケアを利用する患者さんのニーズを明らかにし、それに合わせたケアを提供することで、患者さんの心身の回復や育児不安の軽減につながり、新しい生活への前向きなスタートを切ることができると考えます。また、産後ケアの満足度が向上することで利用する方が増加し、支援者が少なくとも頼れる場所があるという安心感をもって育児を行うことができると考えます。
研究の方法	産後ケア入院中の環境、設備、スタッフの対応や満足度等について記入していただいたアンケートの内容を分析させていただきます。 カルテより、2025 年 8 月～2026 年 3 月までに産後ケア入院を利用した患者さんの年齢、出産歴、精神疾患の有無、分娩様式、児の人数、児の出生体重、MFICU/NICU/GCU 入院歴、分娩施設、保健師の紹介の有無、産後ケア利用時期、産後ケア利用日数等を調査します。
個人情報の取扱い	本研究で利用する資料や情報、記録からは、直接ご本人を特定できる個人情報は削除した上で、研究成果は学会や雑誌等で発表されます。取り扱う情報は、厳密に管理し、外部に漏洩することはありません。なお、個人情報の利用目的等について詳細をお知りになりたい場合は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
個人情報開示に係る手続き	個人情報開示の手続きについては、「問い合わせ窓口」にご相談下さい。
資料の閲覧について	ご要望があれば、開示可能な範囲で、この研究の計画や方法について資料をご覧いただくことができます。ご希望の方は、「問い合わせ窓口」までご連絡下さい。
問い合わせ窓口	聖隷浜松病院 看護部 (氏名)奥山 佳奈恵 TEL:053-474-2222(代表) C5 病棟 9:00～17:00 平日